

SNS に関する利用ポリシー

西京銀行グループ（以下、「当グループ」といいます）が運営する SNS の当グループアカウントおよびこれに付随するサービス（以下、これらを合わせて「本サービス」といいます）をご利用いただく際に、本ポリシーをご確認いただきますようお願い申し上げます。

1. 定義

- ・ SNS とは、Social Networking Service（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）の略称であり、web 上のネットワークを利用して情報のやり取りを行うサービス全般を示します。

2. 本ポリシーの対象

- ・ 当グループが運営するすべての SNS

3. 利用目的

- ・ 当グループのアカウントは、利用されるすべてのお客さまに、当グループの商品サービス情報や採用活動に関する情報、行内外における取り組みなどを広く情報発信することを目的とします。

4. 本ポリシーの適用範囲および変更について

- ・ 本ポリシーは、当グループのアカウントの提供およびその利用に関し、当グループおよび利用者に適用されるものとします。利用者は当グループのアカウントを利用した時点で、本ガイドラインに同意したものとみなして対応します。
- ・ 本ポリシーは利用者の事前の承諾を得ることなく合理的な範囲で変更することもあります。変更後のポリシーは、当グループのホームページに掲載またはその他の方法で公表した時点で効力を有するものとして対応します。本サービスをご利用の際は、随時ご確認いただきますようお願い申し上げます。

5. 基本情報へのアクセス

- ・ 当グループは、SNS 運営会社が定めるポリシー等の定めるところに従い、利用者の氏名、プロフィール、写真、性別、友達リスト等、利用者がアカウント上で公開しているすべての基本情報へアクセスすることができるものとして取り扱います。
- ・ 当グループが利用者から顧客情報を取得した場合は、当グループが定める顧客保護等管理方針に基づいてこれを取り扱う方針です。

6. 当グループのアカウントに対するコメント等の取扱いについて

- ・ 当グループのアカウントに対する利用者からのコメント等については、原則として返信しない方針です。
- ・ 当グループのアカウントに関するお問い合わせについては、当グループのアカウントでは一切お答えしておりません。ご意見ご要望等のお問い合わせ窓口にて承ります。

株式会社西京銀行お客さまサービス室

電話番号：0120-928-425

受付時間：月～金曜日 9:00～17:00(土・日・祝日・銀行休業日を除きます)

- ・ 利用者が当グループのアカウントに掲載するコメント等については、当グループは一切責任を負わない方針です。また、利用者からのコメント等について、当グループとして何ら支持、承認を表明するものではなく、また、当グループの見解を表しているものではないものとして取り扱います。
- ・ 当グループのアカウントに対するコメント等は、原則として削除せずご意見としていただきますが、当グループが不適切と判断した場合は、SNS 運営会社等と協議の上、事前に予告または通知することなく、削除、アカウントブロック等の適切な措置をとらせていただきます。

7. 不適切と思われる行為への対応

当グループのアカウントの利用に際して、以下のような行為に対しては、謝絶させていただきます方針です。

- ・ 当グループのアカウントの運営を妨げる行為、その他当グループのアカウントに支障をきたすおそれのある行為
- ・ 当グループまたは第三者の営業、金融商品等を誹謗中傷する行為、根拠のな

- い事実を発信する行為、その他、他の利用者、当グループもしくは第三者に迷惑、不利益もしくは損害を与える行為、またはこれらのおそれのある行為
- ・ 他の利用者、当グループまたは第三者の著作権、商標権、特許権等の知的財産権、名誉権、プライバシー権（顧客情報の不正取得、開示、不正取得を含みますがこれらに限りません。）、その他法令上または契約上の権利を侵害する行為
 - ・ SNS 運営会社が禁止している行為
 - ・ 当グループのアカウントの目的ないし趣旨に反する行為または関係がない行為
 - ・ 本人の承諾なく個人情報を開示、漏洩する行為
 - ・ 法令、裁判所の判決、決定もしくは命令、または法令上拘束力のある行政措置に違反する行為
 - ・ 公序良俗に反する行為
 - ・ 他の利用者、当グループまたは第三者になりすます行為または虚偽の情報を流布させる行為
 - ・ 反社会的勢力に対する利益供与その他の協力的行為、反社会的勢力を支持、擁護、是認すると認められる行為
 - ・ 有害なコンピュータ・プログラム等をコメントまたは送信する行為
 - ・ 政治活動、選挙活動、宗教活動またはこれらに類する行為
 - ・ その他、当グループが不適切と判断した行為

8. 知的所有権について

- ・ 当グループのアカウントに表示される情報の著作権その他の一切の知的財産権等は当グループまたは著作権者等の権利者に帰属します。
- ・ 利用者は、当グループのアカウントに投稿されたコンテンツにつき、当グループに対し、その使用を許諾するものとし、当グループに対して当該コンテンツにかかる著作権、著作者人格権等の知的財産権の行使をお断りします。
- ・ 利用者は、権利者の許諾を得ずに当グループのアカウントを通じて提供されるいかなる情報についても、著作権法で認められる範囲を超えて使用することはできません。また、営利目的のための使用をお断りします。

9. 利用停止措置等について

- ・ 当グループは、利用者が本ポリシーに違反して当グループアカウントを利用していると認めた場合、利用停止措置、その他必要かつ適切と判断する措置を講じる方針です。
- ・ 利用者が当グループのアカウントを利用したことに起因して、当グループが直接的または間接的に何らかの損害(弁護士費用の負担も含みます。)を被った場合(当グループがかかる利用を原因とするクレームを第三者より受けた場合を含みます。)、当グループは利用者に対して請求にしたがって直ちにこれを保証することを求めます。

10. 免責事項

- ・ 当グループは、利用者が当グループのアカウントを利用したこと、利用できなかったことによって生じるいかなる損害についても一切責任を負わない方針です。
- ・ 当グループのアカウントに関連して、利用者間または利用者と第三者の間で紛争(利用者が発信した情報に関連するものを含みますが、これに限られません。)が生じた場合、利用者が自己の責任で当該紛争を解決するものとし、当グループは一切責任を負わない方針です。
- ・ 当グループのアカウントは、SNS 運営会社のシステムによって運用されており、当グループは SNS の機能ないし安全性に関していかなる保証もしない方針です。また、SNS のシステム運用状況、利用方法、技術的な質問等に対しても、当グループは対応しない方針です。
- ・ 本ポリシーに定める規定が消費者契約法により効力を有しないとされた場合であっても、当グループが利用者に対して負担すべき責任の範囲は、当グループの債務不履行または不法行為により利用者に直接かつ現実に生じた通常の損害に限ります。また、特別な事情から生じた損害(当グループまたは利用者が損害発生につき予見し、または予見し得た場合を含みます。)、逸失利益、間接損害は含まない方針です。
- ・ 当グループがこれらのアカウントで発信する情報、ならびにこれらの自社等が当該アカウントに関して SNS 上で発信する情報は、当グループの公式発表・公式見解を表すものではありません。公式発表については、当グループホームページやプレスリリース等をご覧ください。

11. 準拠法

- ・ 当グループのアカウントの運営および利用者による当グループのアカウントの利用ならびに本ポリシーの解釈及び適用の準拠法は日本法とします。
- ・ 当グループのアカウントに関する訴訟は、当グループの本店所在地を管轄する裁判所を管轄裁判所とします。

12. 社員等による SNS の利用について

- ・ 当グループの社員等が本アカウントを利用する際には、利用者として本ポリシーを遵守するものとします。

13. その他

- ・ 本アカウントは、当グループの判断により情報配信を予告なく中止し、本アカウントの運営を終了することがあります。

以上

2024 年 9 月 2 日 制定